

札幌商工会議所

部会ニュース

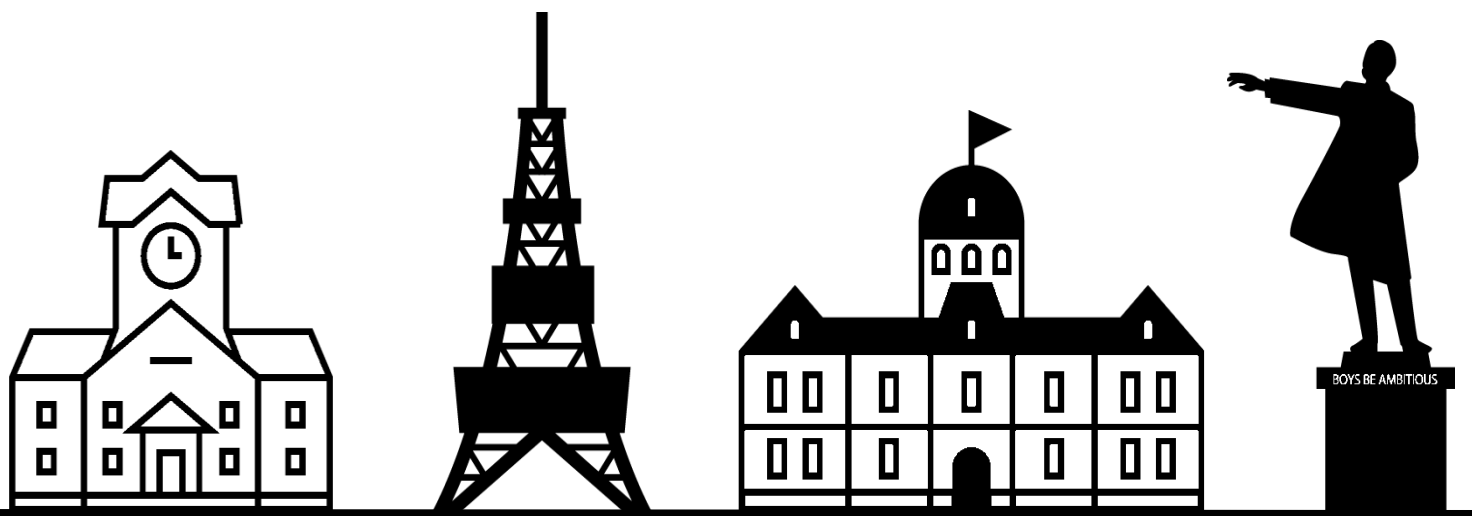


11

2025.11.17

発行：札幌商工会議所

The Sapporo Chamber of Commerce and Industry



Contents

<第39期部会 新体制について>

<10月開催の事業>

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| ■3 部 会 共 通 | 「ミニさっぽろ 2025」開催報告 |
| ■建設部会×設備工業部会 | 「出張お仕事体験会」開催報告 |
| ■食 品 ・ 貿 易 部 会 | 「道産食品輸出商談会 FOOD HOKKAIDO2025」開催報告 |
| ■ものづくり工業部会 | 業界 PR 戦略セミナー「組織づくり勉強会」開催報告 |
| ■観 光 部 会 | 「サウナの街さっぽろ」開催報告 |
| | 「中島公園紅葉ライトアップ」開催報告 |
| ■生活関連商業部会 | 札幌ぷらっとウォーク 2025「清田エリアスタンプラリー」開催報告 |
| ■人材確保・活用課 | 「外国人材セミナー／留学生との交流会」開催報告 |

部会ニュース

令和7年11月号
(10月開催の事業の報告)

本紙は各部会・分科会の活動や
今後の予定をお知らせするものです。

発行：札幌商工会議所

◆各部会の活動に関するお問い合わせは、下記担当課までご連絡をお願いいたします。

部会名	所管部署名		連絡先
建設部会 住宅・不動産部会 設備工事部会 ものづくり工業部会	産業部	地域振興・ものづくり課	011-231-1373
商業・金融部会 サービス部会 健康・文化部会		生活・サービス産業課	011-231-1374
情報部会		IT推進室	011-231-1077
人材確保・活用事業		人材確保・活用課	011-231-1772
観光・運輸部会	国際・観光部	国際交流・観光課	011-231-1330
食品・貿易部会		食産業・貿易課	011-231-1332

第39期 部会 新体制について

11月1日より、当所では第39期がスタートしました。これに伴い、部会を下記の通り、11部会から10部会へ再編成いたしました。

第38期（現行）		第39期（令和7年11月1日より）		
01	建設	01	建設	現行通り
02	住宅・不動産	02	住宅・不動産	建設部会と生活関連商業部会の一部を統合
03	設備工事	03	設備工事	現行通り
04	食品・貿易	04	食品・貿易	現行通り
05	情報	05	情報	現行通り
06	ものづくり工業	06	ものづくり工業	運輸・自動車部会の一部を統合
07	運輸・自動車	07	観光・運輸	観光部会と運輸・自動車部会の一部を統合
08	観光	08	商業・金融	生活関連商業部会と金融・サービス部会の一部を統合
09	生活関連商業	09	サービス	生活関連商業部会と金融・サービス部会の一部を統合
10	金融・サービス	10	健康・文化	現行通り
11	健康・文化			

※10月の開催報告については第38期部会表記となっております。

3部会共通

建設部会×情報部会×健康・文化部会

「ミニさっぽろ 2025」 開催報告

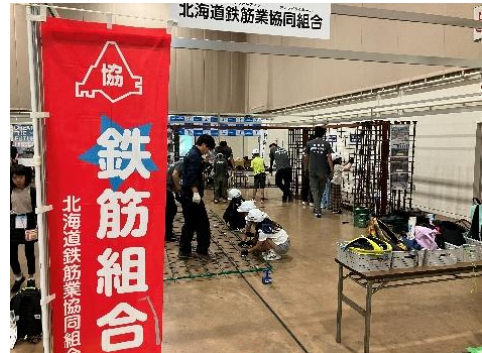
10月4日（土）～5日（日）の2日間、建設部会、情報部会、健康・文化部会では、業界の魅力発信や興味・関心の喚起を目的に、小学3、4年生向けの職業体験イベント「ミニさっぽろ 2025」に出展した。

建設部会

建設部会のブースでは、ドローンを使った建設現場のお仕事体験、鉄筋の切断・結束の体験や建築設計体験等を実施した。



＜ドローンを使った建設現場体験＞



＜鉄筋の切断・結束体験＞

情報部会

情報部会では、北海道印刷工業組合と協力し、印刷業の魅力発信、興味・関心の喚起を図ることを目的に出展した。当日は、メッセージカードとマグネットバッジの作成業務体験を実施し、2日間で3,019名の子供たちが体験した。



＜メッセージカード作成体験＞



＜マグネットバッジ作成体験＞

健康・文化部会

健康・文化部会では、札幌デザイン&テクノロジー専門学校（TECH.C.札幌）と協力し、esports選手の基本的な仕事内容や esports イベント運営のやりがい、楽しさを知ってもらうことを目的に、「esports プロ選手体験」、「esports イベント運営体験」の2つの体験プログラムで出展した。2日間でプロ選手体験が312人、イベント運営体験が46人、合計358人の子供たちが体験した。



＜プロ選手体験＞



＜イベント運営体験＞

2部会共通 建設部会×設備工事部会

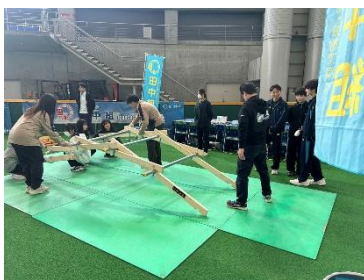
「出張お仕事体験会」開催報告

10月27日（月）～28日（火）の2日間、市内9つの中学校を対象に、建設業界への理解促進や、工業系高校等への進学や就職につなげることを目的に「出張お仕事体験会」を開催した。

昨年度は中学校の体育館で実施したが、今年度は出展数や参加校の規模を拡大しつどいむ会場で実施した。当日は建設業界11団体に協力いただき、中学生が16個の体験ブースで様々な建設業の仕事を体験した。

<体験内容>

NO.	出展団体	出展内容
1	(一社) 札幌建設業協会	(株)田中組
2		北土建設(株)
3		杉原建設(株)
4		岩田地崎建設(株)
5		伊藤組土建(株)
6		丸彦渡辺建設(株)
7		勇建設(株)
8		(株)玉川組
9	北海道鉄筋業協同組合	鉄筋組立体験
10	北海道建設躯体工事業協同組合 ※2ブース出展	足場組立体験
11	札幌塗装工業協同組合	塗装の仕事紹介・体験
12	札幌市管工事業協同組合 /(一社)札幌空調衛生工事業協会	配管組立体験
13	北海道型枠工事業協同組合	型枠の取付体験
14	札幌地区測量設計協会(若力会) ※2ブース出展	測量体験
15	(一社)北海道建築士事務所協会 札幌支部 /(一社)北海道建築士会 札幌支部	パソコンで製図体験
16	(一社)北海道舗装事業協会	舗装の仕事紹介



< 1. (株) 田中組 >



< 3. 杉原建設 (株) >



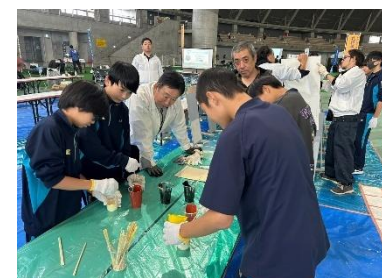
< 4. 岩田地崎建設 (株) >



< 7. 勇建設 (株) >



< 9. 北海道鉄筋業協同組合 >



< 11. 札幌塗装工業協同組合 >

食品・貿易部会

『道産食品輸出商談会 FOOD HOKKAIDO2025』開催報告

10月29日（水）～30日（木）、道産食品の海外への販路拡大を目的に、海外食品バイヤーとの商談会「FOOD HOKKAIDO2025」を開催した。

今年度は海外バイヤーや海外へ販路を持つ国内商社等35社を札幌に招聘し、道内食品サプライヤー80社と商談を行った（商談件数は2日間で約540件）。

参加企業からは、「海外バイヤーとの接点を持つことができて良かった」「取引の無かった国々からの情報を入手できた」といった声が寄せられた。



＜商談会場の様子＞



＜商談風景＞

ものづくり工業部会

業界 PR 戦略セミナー「組織づくり勉強会」開催報告

10月8日（水）、製造業における業界全体でのPR力向上やイメージ刷新を目的に、「日本一予約の取れない工場見学」として話題となっている株式会社島田電機製作所 代表取締役社長 島田 正孝 氏をお招き、ご講演いただいた。当日の講演では、ニッチな町工場でありながら、注目を集めたファンづくりの仕掛けや、魅せる工場への転換、またその土台となった組織づくりについてお話いただいた。参加者からは、採用に関することや発信する上での切り口などに関する質問が寄せられた。



＜セミナーの様子＞



＜講師 ㈱島田電機製作所 島田社長＞

「サウナの街サっぽろ」開催報告

10月9日（木）～10月13日（月・祝）の5日間、9回目の開催となる屋外サウナイベント「サウナの街サっぽろ」を開催した。今回は「札幌市内中心部でのととのい」をテーマに掲げ、札幌三越屋上に特設会場を設置し、様々なメーカーのテントサウナをお楽しみいただいた。

さらに、より気軽にサウナをお楽しみいただけるよう各日女性限定回を設けたほか、サウナブースの横では市内の人気飲食店5店舗によるグルメブース「SKY TERRACE」を同時開催し、5日間で計1,263名（内サウナ利用361名）が来場した。

また、本イベントと連動した施策「サウナの街サっぽろ スタンプラリー」を10月6日（月）より開催。札幌近郊の提携サウナ施設13店舗のうち10店舗のスタンプを台帳に集め、札幌商工会議所にお持ちいただくと、認定証が授与される。認定証をお持ちの方は、提携施設のご利用時に認定証をご提示いただくと、様々な優待を受けることができ、スタンプラリー開始から約3週間で既に4名に認定証が授与された。



＜三越屋上特設会場＞



＜サウナブースの様子＞

「中島公園紅葉ライトアップ」開催報告

10月24日（金）～11月3日（月・祝）の11日間、「中島公園紅葉ライトアップ～SAPPORO AUTUMN ILLUMINATIONS～」を開催し、延べ21万人が来場し、盛況を博した。

2年目となった今年は、ライティングエリアを約2倍に拡大したほか、日本庭園を有料観覧エリアとし、音や光によるライトアップ演出を強化することで、イベント魅力度の向上を図った。

また、公園内では、昨年も大好評だったおしるこコンテンツの他、さっぽろ外食産業会によるキッチンカーエリアや芸妓カフェなどを公園内の各所で展開した。豊平館2階広間の芸妓カフェでは、ハロウィーンに合わせた限定のかぼちゃスイーツを販売した。会期の内5日間はカフェ内にて芸妓の演舞も披露し、演舞のある時間はほぼ満席となるなど、芸妓人気うかがえる結果となった。

更に今回は、InstagramとX（旧Twitter）にて、『#さっぽろ秋さんぽ』を付けて投稿いただいた方の中から、抽選で20名に市内ホテルのお食事券が当たるハッシュタグキャンペーンを開催し、併せて約300件の投稿がされるなど、各種SNSでも盛り上がりを見せた。



＜銀杏並木＞



＜日本庭園＞

生活関連商業部会

札幌ぶらっとウォーク 2025 「清田エリアスタンプラリー」開催報告

9月6日（土）から10月19日（日）の期間、生活関連商業部会では、札幌市商業近代化推進協議会（札幌市・札幌市商店街振興組合連合会・札幌商工会議所）と共催し、LINEを活用したスタンプラリーイベント「札幌ぶらっとウォーク 2025 清田エリアスタンプラリー」を開催した。本事業は、商店街や地域における来店機会の創出・活性化を図るとともに、PR事業のDX化定着を推進し、さらに店舗が広範囲に点在する地域での実施を通じて、今後の事業展開に向けた「モデルケース」とすることを目的として開催した。参加者は、スタンプスポットに設置されたQRコードを読み取ることでスタンプを獲得でき、10個集めると豪華景品が当たる抽選会に参加できる仕組みとした。また、割引や無料サービスなどの「プレミアム特典」や、学生限定の「学生特典」を設定し、参加者の購買意欲を喚起する工夫を行った。本イベントには105店舗が参加し、公式LINEの友だち登録数は5,777名となり、昨年から約1,800名増加した。（2025年10月19日現在）



＜参加店舗の様子＞



＜オープニングセレモニーの様子＞

人材確保・活用事業

「外国人材セミナー/留学生との交流会」開催報告

10月16日（木）、近年の外国人労働者数が増加している傾向を踏まえ、異文化理解や在留資格、外国人材が企業で活躍している事例について解説するセミナーと併せ、企業と留学生の交流会を開催した。

前半は、ユニバード㈱の代表取締役を務め、JETRO 認定・高度外国人スペシャリストであるエンピ・カンドル氏を講師にお招きしお話をいただいた。後半は、北海道や札幌への就職に関心のある留学生との交流会を行った。セミナーは46名、交流会は企業側13名、留学生13名が参加した。



＜外国人材セミナー＞



＜留学生との交流会＞